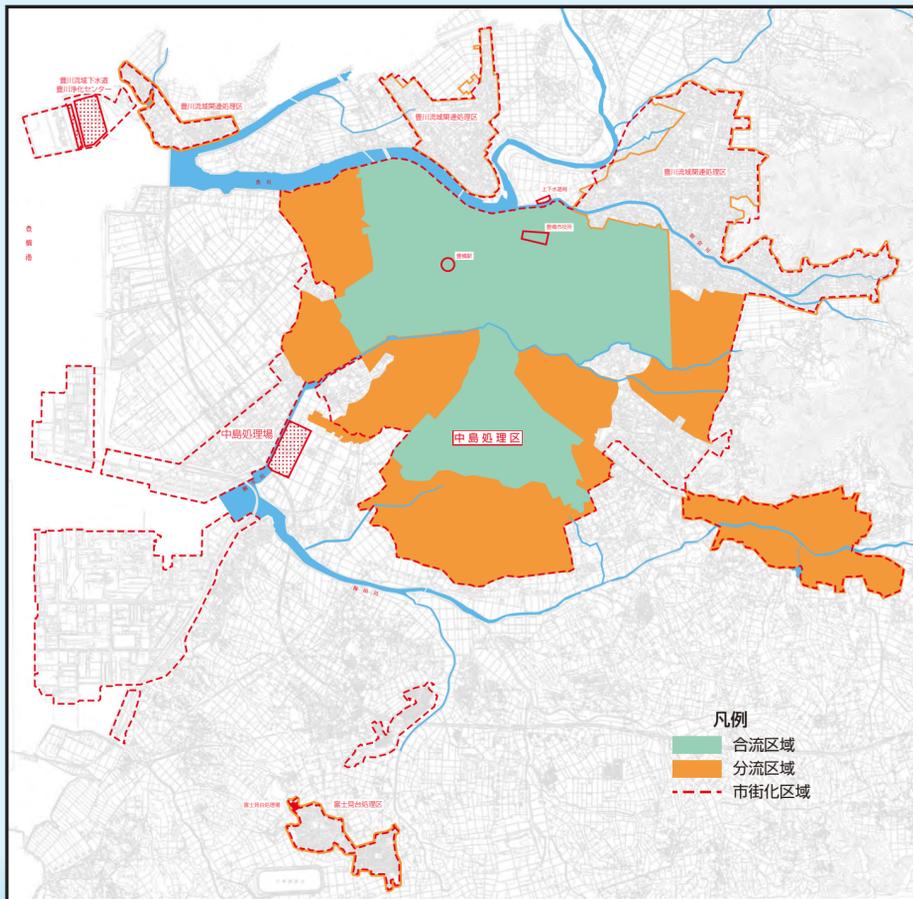


公共下水道・中島処理場排水処理区域図



処理区域について

下水の排除方式には合流式と分流式があります。合流式は汚水と雨水を同一の管路系統により排除する方式であり、分流式は別々の管路系統により排除する方式です。

豊橋市では、市街化区域のほぼ北部(豊川沿岸部)を豊川流域関連処理区、中心部は中島処理区、そして、市の南部に富士見台処理区の排水処理区があり、それぞれの処理場で下水を処理しています。中島処理区には合流式と分流式の処理区があり、その他は分流式の排水処理区があります。

市内の処理場は、豊橋市が管理する中島処理場、富士見台処理場と愛知県が管理する豊川浄化センターがあります。

中島処理場は豊橋市が管理する処理場のなかで最大の規模を誇る下水処理場であり、市街化区域の約70%の下水を処理しています。合流区域としては、東田、向山、小池地区などがあり、分流区域としては、吉田方、佐藤、牟呂、大岩、二川地区などがあります。

下水資源のリサイクル

下水処理で発生する汚泥は、豊橋市バイオマス利活用センターで発酵しバイオガスを発生させて、バイオガス発電施設で電力を作り出します。さらに、発酵後に残った汚泥(発酵後残渣)も炭化燃料にすることで、全てをエネルギーとして有効利用します。また、下水の処理水は、工事や樹木の散水に利用しています。



炭化燃料



ガス発電機



下水処理水の利用

※炭化燃料は石炭の約半分のカロリーがあり、石炭代替燃料として使用されます。

中島処理場 案内図



下水道施設課 (中島処理場) 〒441-8077 豊橋市神野新田町字中島75-2
TEL.(0532)46-2854 FAX.(0532)46-2820
E-mail gesuishisetsu@city.toyohashi.lg.jp

豊橋市上下水道局 〒440-8502 豊橋市牛川町字下モ田29-1
TEL.(0532)51-2702 FAX.(0532)51-2708
ホームページ <http://www.city.toyohashi.aichi.jp/water/>

※このパンフレットは、古紙パルプ配合率70%以上、白色度70%程度以下の再生紙を使用しています(カラーユニバーサルデザインに対応)。令和4年4月作成

豊橋市公共下水道

中島処理場



快適な暮らしに向けた安全・安心な下水道

豊橋市上下水道局 Toyohashi City Waterworks & Sewerage Bureau

施設の概要



合流施設全景



分流施設全景

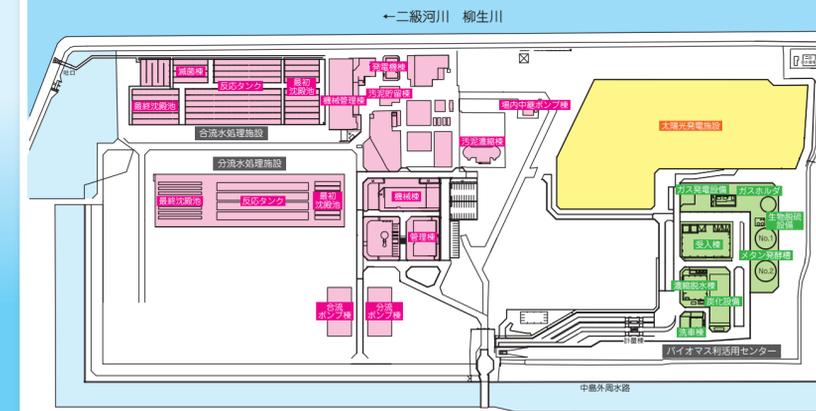


バイオマス利活用センター全景

中島処理場水処理施設	
供用開始年月	昭和48年7月(合流施設) 平成23年3月(分流施設)
処理方式	合流施設: 標準活性汚泥法 分流施設: 凝集剤添加ステップ 流入式多段硝化脱窒法
処理能力(日最大)	合流施設: 80,000 m ³ /日 分流施設: 37,500 m ³ /日

バイオマス利活用センター	
供用開始年月	平成29年10月
下水汚泥濃縮設備	30m ³ /h(3系列)
し尿・浄化槽汚泥濃縮設備	9m ³ /h
生ごみ受入・前処理設備	6t/h
メタン発酵設備	発酵槽 5,000m ² ×2基
バイオガス利活用設備 (ガス発電設備)	ガスホルダ2,000m ³ 発電機1,000kW
汚泥利活用設備 (炭化設備)	6t/日(炭化燃料)

施設の配置図



※太陽光発電施設: 約2.0MW(1,995kW)